



## ①実践と教育

介護福祉士（小規模多機能型居宅介護）  
白梅学園大学非常勤講師



## ②社会への発信

厚生労働省 “介護のしごとと魅力発信事業” パーソナリティ  
情報番組コメンテーター・ドラマの介護監修・講演活動

## ③研究・実態調査

東京大学未来ビジョン研究センター 研究協力者(2018-2019)  
白梅学園大学客員研究員「逆デイサービス」2020-  
介護福祉施設における労働生産性の損失とその影響要因

- 医療健康情報の断裂による  
介護現場での生活エラー
- 介護の現場からNeXEHRISに  
期待すること

# 介護の現場ではこんなことで困っています。

## 医療健康情報の断裂

- ・ 病院を変える度に同じ検査を何度も繰り返す
- ・ ポリファーマシー（1日30錠）
- ・ 適切な医療が適切なタイミングで受けられていない
- ・ 個人の医療情報を患者、患者家族が所持できない
- ・ 介護や生活に必要な情報が医療機関側に伝わらない
- ・ 施設を移動に伴う情報の記載が欠落
- ・ 各職種の主観による情報の取捨選択

# ある1事例から学ぶ 介護の効果

時	退院前日(入院中) →	退院1週間後 →	退院2週間後 →	退院1ヶ月後
写真				
食事量	流動食0~0.5割 (食欲減退・昼夜逆転)	おかゆ/柔らか食4割	柔らか+常食9割 旬の山菜なども	柔らか+常食9割 おやつにアイス
身体	<u>1日中寝ている</u> 目の開きが悪い 声が出ていない	目が開くようになる 声が出るようになる <u>端座位可能に</u> リビングで家族との食卓	さらに声が出るように 髭剃り 孫の手で背中をかく <u>立位可能に</u>	<u>腹水が溜まり、W100cm</u> <u>10メートル程度歩行可能</u>
気持ち	「俺はもう終わりだ」 「さよならだよ～」	「歩けるかな～？」 「もうすぐ藤が咲くな～」	奥様に対し 「頑張って食べるよー！」 と声援を送る	「これなら畑まで行けるな」 「ばあさんの髪を切りに行っ てくれや」と気遣う

検査Date

BUN43.4mg/dl

BUN52.6mg/dl

BUN65.9mg/dl

BUN68.8mg/dl

CRP5.74mg/dl

CRP6.03mg/dl

CRP8.76mg/dl

CRP9.7mg/dl



ADL

寝たきり

端座位

立位

10m歩行

食事0.5割

食事4割

食事9割

食事9割

入院中

退院2日後

退院10日後

退院1ヶ月後

## 介護の現場から期待すること

- 医療情報だけでなく、介護や生活の情報共有を前提としたシステムづくり。
- 生活情報は数値化できないものが多く、文章だと情報共有に時間がかかるため映像と写真データは必須。
- 医療情報だけでなく、各専門職の方向性や課題の共有。